

患者氏名 _____ 様

特記事項:

症状説明: 心臓のポンプとしての機能が極めて低下した状態に対し、心筋を電気的に刺激し適正な心拍を維持するペースメーカーを用いて左心室と右心室をタイミングを合わせて刺激することにより心臓の収縮効率が改善し心機能の改善、症状の緩和を得るため両室ペースメーカー(CRT-P)を植込みます。入院期間は9日間です。

退院基準: ①CRT-Pの作動に問題がない ②創部に異常がない ③自己脈測定ができる

	外来	入院当日(/)	手術当日(術前)(/)	手術当日(術後)	術後1日目(/)	術後2日目(/)
検査・治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> ●心電図検査 ●胸部レントゲン撮影 ●血液検査 上記の検査を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●左記の検査が外来でおこなわれていなければ入院時に行います。 ●リストバンドを付けます。 ●医師の指示があれば、心電図モニターをつけることがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●検査着に着替えていただきます。下にシャツは着ないでください。パジャマのズボンは着用できます。 ●検温・血圧測定をします。 ●膀胱留置カテーテルをいれます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●心電図検査と胸部レントゲン撮影をします。 ●心電図モニターをつけます。 ●検温・血圧測定をします。 帰室時 帰室後3時間(安静解除時)	<ul style="list-style-type: none"> ●午前中に検温・血圧測定をします。 ●創部のガーゼを医師により午前中にははずします。 ●採血・心電図検査・胸部レントゲン撮影をします。 ●臨床工学技士によりCRT-Pのチェックを行います。(9時頃、土日祝にあたる場合は日時を変更する場合があります。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●検温・血圧測定をします。 
薬剤		<ul style="list-style-type: none"> ●普段飲んでいる薬があればお知らせください。 ●内服薬は看護師管理となります。 	<ul style="list-style-type: none"> ●抗凝固薬・抗血小板は基本的に中止となります。 ※術後投与することがあります。 ●植込み側の腕に点滴をします。手術2時間前ぐらいより開始します。 ●抗菌薬の点滴をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●指示の内服を服用します。 ●痛みがあれば痛みどめを使うことができます。看護師にお知らせください。 ●安静解除まで点滴を行います。 		
安静度	●普段通りの生活ができます。	●病棟内歩行ができます。	●カテーテル室へはベットで行きます。	<ul style="list-style-type: none"> ●3時間ベット上で安静にさせていただきます。その後トイレ歩行ができます。 ●植え込んだ側の腕は肩より上に挙げないでください。 	●病棟内の歩行ができます。※医師の指示により制限のある方はお知らせします。	
排泄	●制限ありません。			●安静中の排泄は尿器を使用させていただきます。	●制限ありません。	
清潔	●入浴できます。	●シャワーができます。	●時計・アクセサリ・義歯などははずせるものは外してください。化粧、マニキュアはしないでください。	●安静解除後、着替えができます。	●下半身シャワーが可能です。	
食事・栄養管理		●入院中はカロリー・塩分制限食になります。	●午前手術の場合は、朝食は絶食になります。午後手術の場合は、昼食が絶食になります。	●基本的には帰室後より食事をとることができます。※配食は、 ・朝絶食の場合は昼食からです。 ・昼絶食の場合は夕食からです。		
説明・指導・教育	●手術・同意書の説明をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●病棟の案内をします。 ●手術前後の経過について説明します。 ●薬剤師より薬について問診があります。 ●ビデオを見ていただきます。 	●手術前にお手洗いを済ませてください。	●安制度の説明をします。	●日常生活指導をします。パンフレットをお渡します。 	●日常生活指導をします。

退院基準: ①CRT-Pの作動に問題がない ②創部に異常がない ③自己脈測定ができる

	術後3日目(/)	術後4日目(/)	術後5日目(/)	術後6日目(/)	退院日(/)
検査・治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> ●心電図モニターは継続です。 ●検温・血圧測定をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●検温・血圧測定をします。 ●血液・心電図検査・胸部レントゲンを撮影します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●検温・血圧測定をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●CRT-Pチェックで問題なければ、心電図モニターを外します。 ●検温・血圧測定をします。 ●臨床工学技士によりCRT-Pのチェックを行います。(9時頃、土日祝にあたる場合は日時を変更する場合があります。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●創部の保護テープを医師により午前中に外します。 ●検温・血圧測定をします。
薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ●痛みがあれば痛みどめを使うことができます。看護師にお知らせください。 				
安静度	<ul style="list-style-type: none"> ●病棟内の歩行ができます ※医師の指示により制限のある方はお知らせします。 ●植え込んだ側の腕を肩より上に挙げることはできますが過度な運動は避けてください。 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ●制限はありません 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ●下半身シャワーが可能です。 				<ul style="list-style-type: none"> ●シャワー浴ができます。退院後は入浴が可能です。
食事・栄養管理	<ul style="list-style-type: none"> ●カロリー・塩分制限食です。 				
説明・指導・教育	<ul style="list-style-type: none"> ●日常生活指導をします。 				<ul style="list-style-type: none"> ●看護師より退院の説明をします <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 次回外来受診日 <input type="checkbox"/> 内服薬の説明 <input type="checkbox"/> 手帳の説明 ●クラークより会計の説明をします。 